

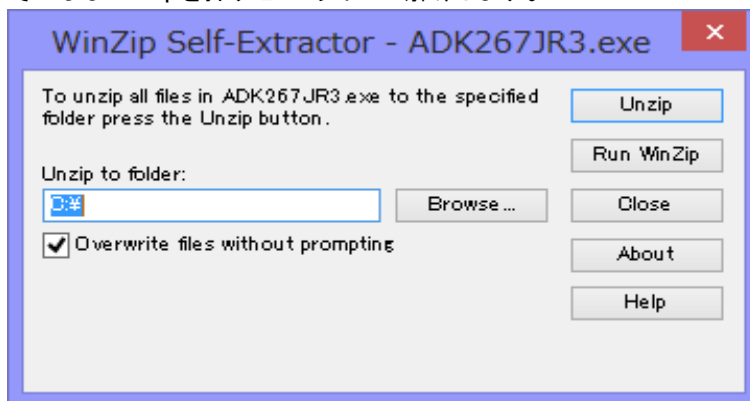
※レシートプリンター付属のCDをインストールする必要はありません！  
【OPOSをインストールする】

1

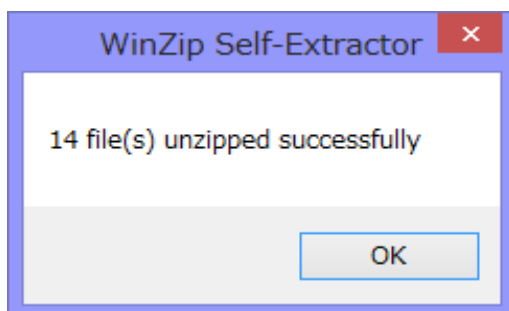
1、EPSON製レシートプリンターを接続する為にはOPOSプログラムをセットアップする必要があります。  
ADK267JRを解凍します。



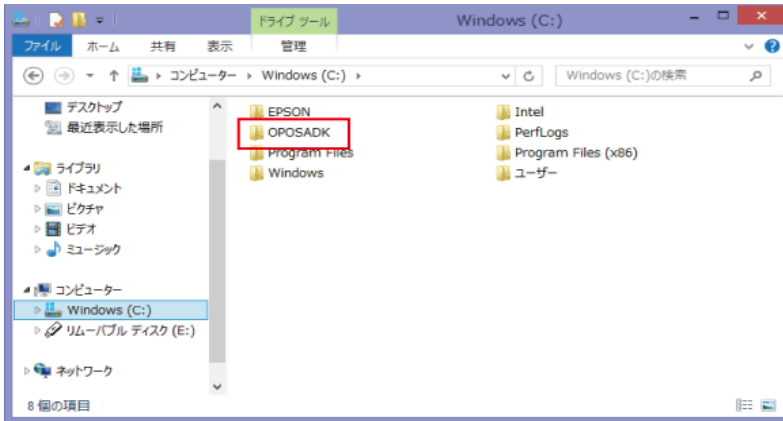
2、Unzipで解凍しBrowse...で解凍先を指定します。  
そのままUnzipを押すとCドライブに解凍します。



3、OKで解凍を終了します。



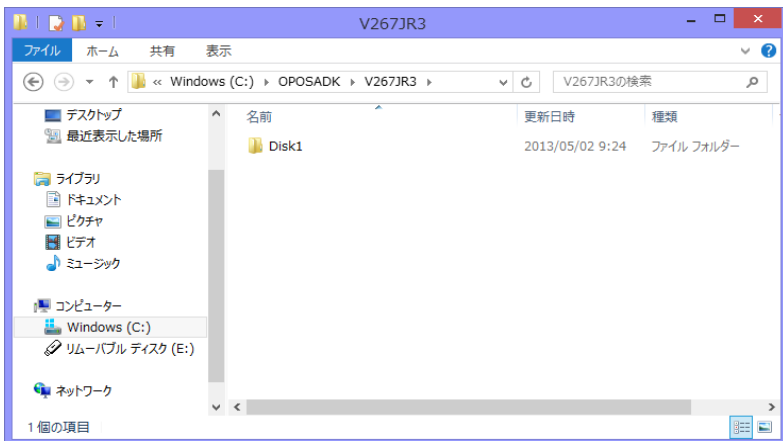
4、Cドライブ内に解凍された『OPOSADK』を開きます。



5、『V267JR3』フォルダーを開きます。

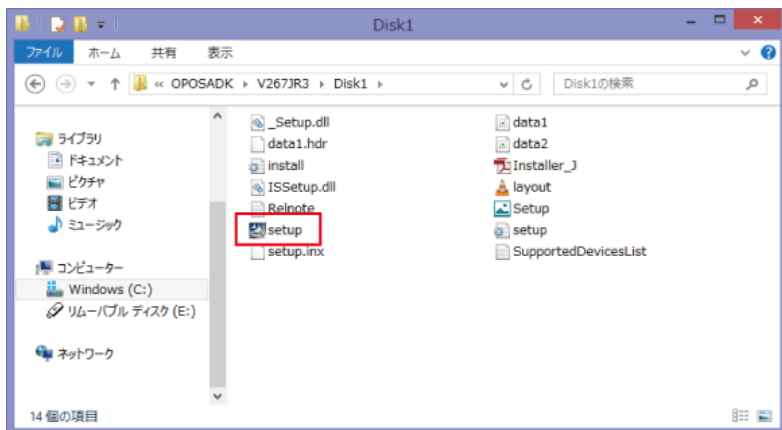


6、『Disk1』フォルダーを開きます。

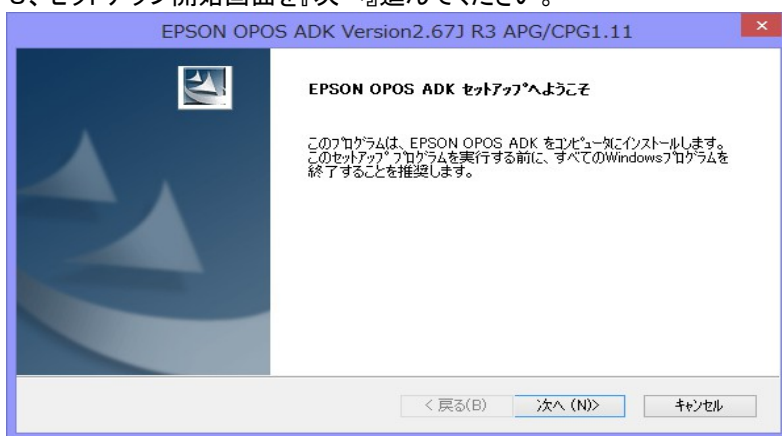


7、『setup』EXEをダブルクリックして実行します。

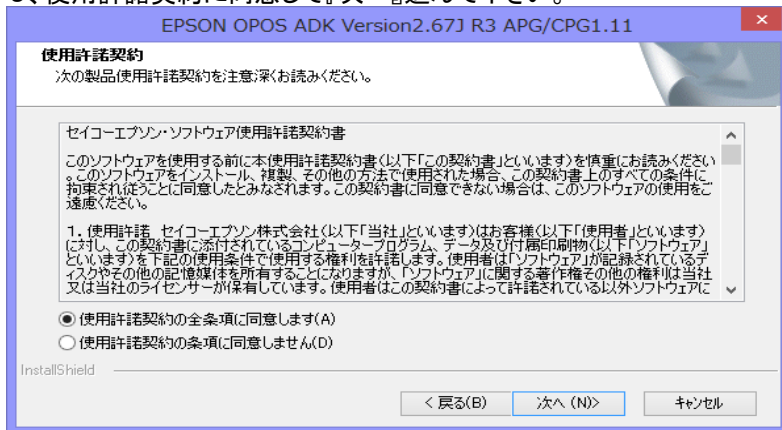
3



8、セットアップ開始画面を『次へ』進んでください。

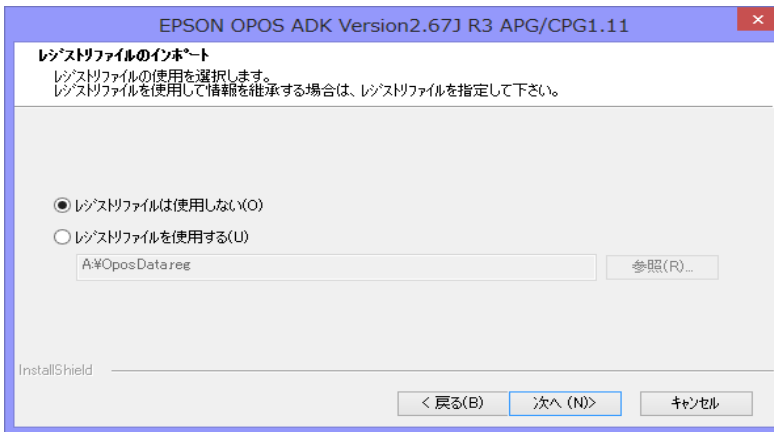


9、使用許諾契約に同意して『次へ』進んで下さい。

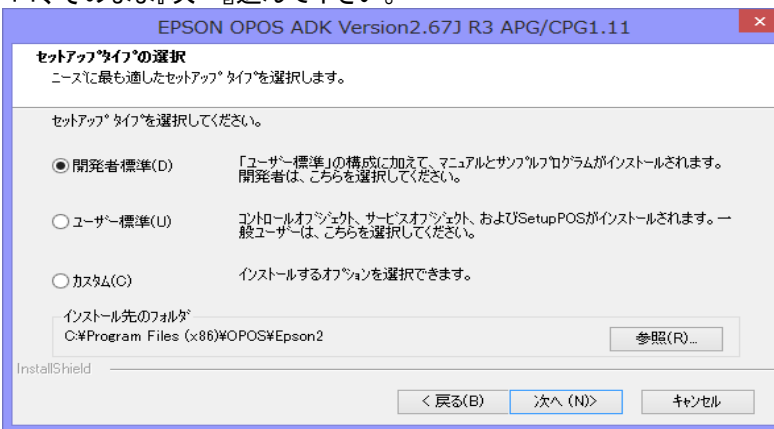


## 10、そのまま『次へ』進んで下さい。

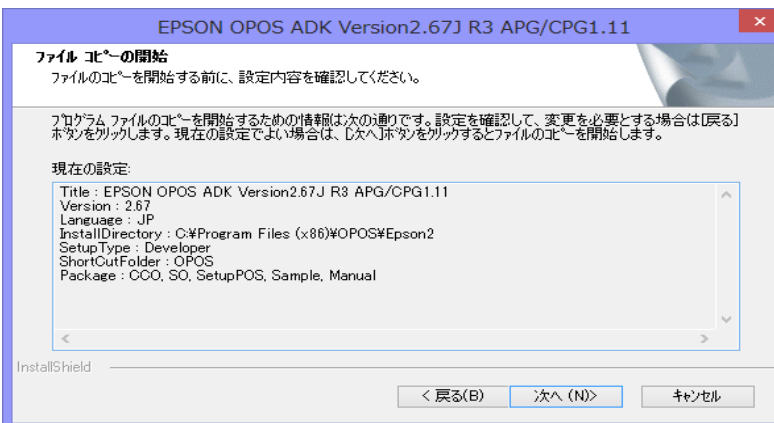
4



## 11、そのまま『次へ』進んで下さい。

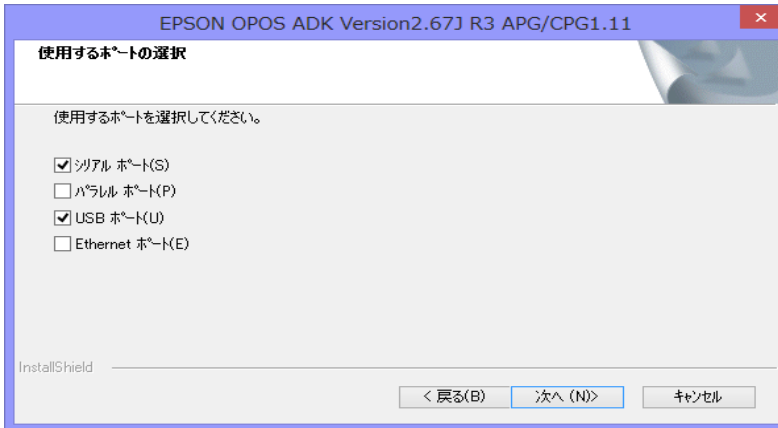


## 12、そのまま『次へ』進んで下さい。

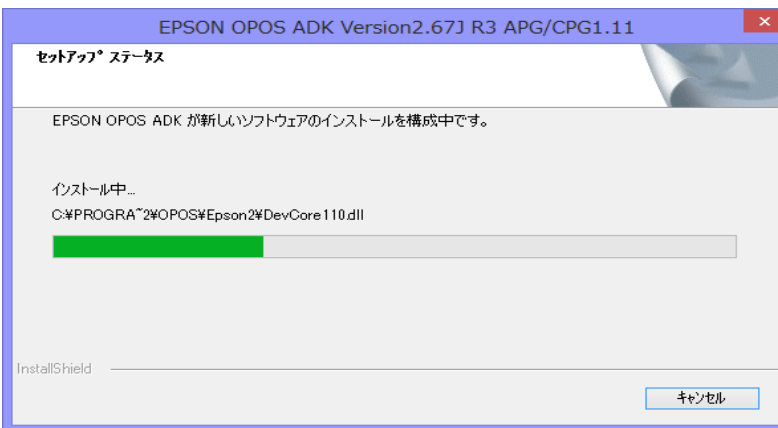


### 13、接続ポートを設定します。

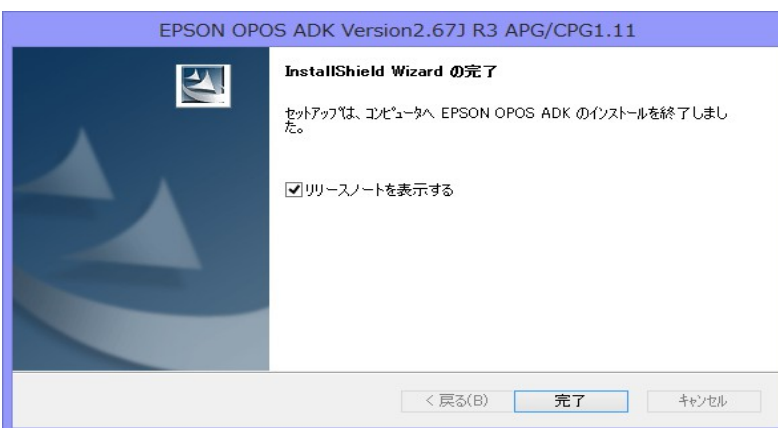
接続するレシートプリンターがUSB接続であれば『USBポート』に必ずチェックをいれて『次へ』進んで下さい。



### 14、インストールが開始します。



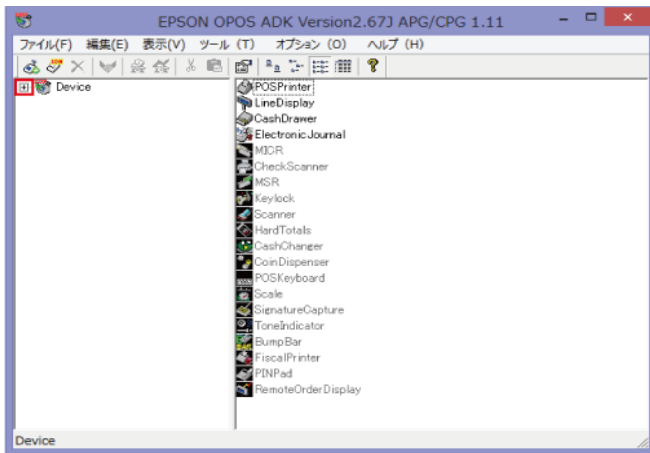
### 15、そのまま完了ボタンを押すとリリースノートが表示されOPOSが起動します。



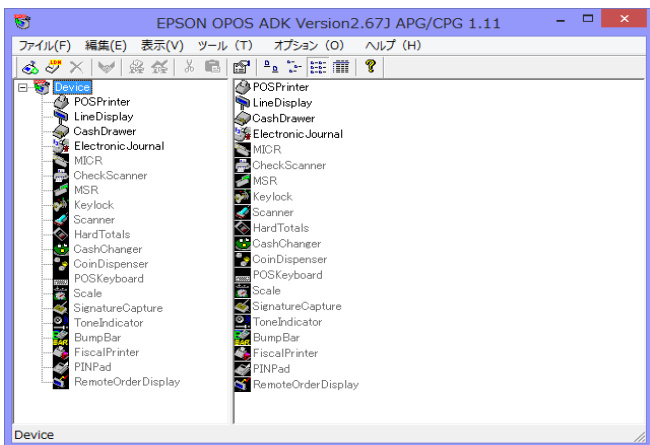
## 【OPOSにレシートプリンターを設定する】

16、レシートプリンターの電源を入れOPOSのデバイスを表示します。  
(画面左のDevice横+をクリックします。)

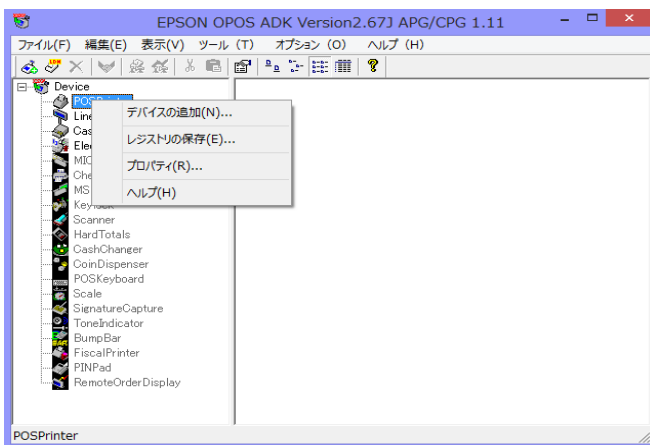
※WindowsXPの場合は、ドライバソフトをセットアップする必要があります。



17、デバイス名が表示されます。



18、POSPrinterを右クリックし『デバイスの追加』を選択します。



19、追加するデバイスはレシートプリンターの機種名を選択します。  
詳細機種名の所は、接続TYPを登録します。

7

The screenshot shows a dialog box titled "デバイスの追加 [デバイスの選択]". It has two main sections. The top section, "デバイスの追加", contains two dropdown menus: "追加するデバイスを選択して下さい(D)" with "TM-T88IVMU" selected, and "詳細な機種名を選択してください(M)" with "TM-T88IVMU" selected. Below these are checkboxes for "Ver1.xx表示" (unchecked) and "Ver2.xx表示" (checked), and a text field for "使用するポート" with "USB" entered. The "デバイスの説明" field contains "EPSON TM-T88IVMU POS Printer" and the "INFファイル名" field contains "C:\PROGRAM~2\OPOS\Epson2\PpT884MINF". The bottom section, "論理デバイス名の追加", has a text field containing "PRINTER". Navigation buttons at the bottom are "< 戻る(B)", "次へ(N) >", "キャンセル", and "ヘルプ".

TM-T88 VはUSB接続の場合このようになります。

The screenshot shows a dialog box titled "デバイスの追加 [デバイスの選択]". It has two main sections. The top section, "デバイスの追加", contains two dropdown menus: "追加するデバイスを選択して下さい(D)" with "TM-T88VM" selected, and "詳細な機種名を選択してください(M)" with "TM-T88VM" selected. Below these are checkboxes for "Ver1.xx表示" (unchecked) and "Ver2.xx表示" (checked), and a text field for "使用するポート" with "TMPORT" entered. The "デバイスの説明" field contains "EPSON TM-T88VM POS Printer" and the "INFファイル名" field contains "C:\PROGRAM~2\OPOS\Epson2\PpT885MINF". The bottom section, "論理デバイス名の追加", has a text field containing "PRINTER". Navigation buttons at the bottom are "< 戻る(B)", "次へ(N) >", "キャンセル", and "ヘルプ".

論理デバイス名の追加の欄に、半角大文字英字で『PRINTER』と入力し『次へ』進みます。

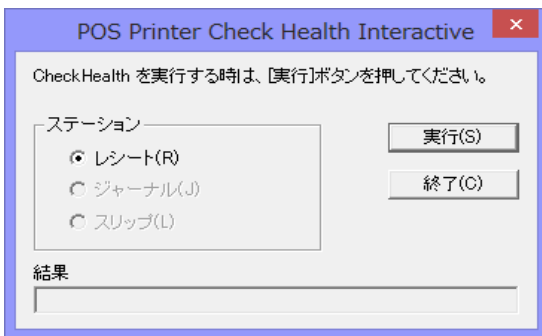
※キャッシュドローワーは『DRAWER』、料金表示機は『DISPLAY』となります。

※論理デバイス名を正しく登録していなければParadiseで作動しませんのでご注意ください。

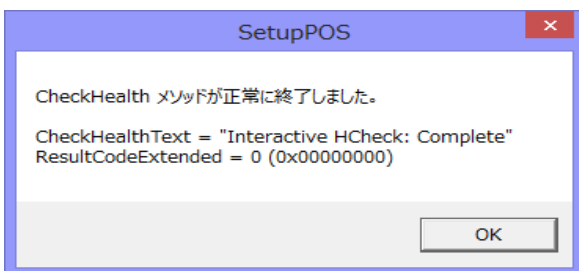
20、接続ポートを確認し、対話式のCheck Healthで動作確認をします。  
『対話式のCheck Health』ボタンを押してください。



21、画面が開きましたら実行ボタンを押します。



22、レシートプリンターが作動し下記画面が表示されれば終了です。



※作動時に発行されるレシート



※対話式のCheckHealthが正常に作動されない場合は、ドライバーソフトが作動しているか？を確認して下さい。  
Windows7,Windows8の場合は、OPOSインストール時にドライバーソフトもインストールされ接続時に認識されます。  
WindowsXPの場合は接続時にドライバーソフトをセットアップしなければなりません。

また、接続プリンターの機種を正しく登録できていない場合もエラーになります。  
不明な場合、EPSONの取扱い説明書をご確認下さい。